

2022年10月例会報告

日時 10月11日(火) 10:00~11:45

場所 北海道立消費生活センター 暮らしの教室

衣グループ チーフ 井川ひで子

衣グループでは、毎年勉強会のなかにテスト室へ衣類の最新情報の講座をお願いしております。

今年度の衣類の情報としては環境に大きな負荷をかけている女性のナプキンについての報告がありました。それを踏まえ、大人の紙おむつの現状について、歴史、種類、構造、高齢化社会のなか増え続ける紙おむつの廃棄問題、課題 環境省、国土交通省の取り組みなどを学びました。

大人の紙おむつの排泄ケアについては、ユニチャームの方に実物をお持ち頂き排泄ケアについて考える勉強会を行いました。

排泄ケアは入浴、食事、排泄の3大介護の中でも過酷な介護であること、本人の尊厳に関わる介護であること、また介護者の心とからだに大きな負担のかかる介護であること、そして介護は突然直面することにより、なにから始めたらいいいのか、オムツはなにを買ったらいいいのか、どこへいけば教えてくれるのか、適切なアドバイスがなければ我流ケアで様々な問題がおこってしまいます。

例えば、生理ナプキンと尿もれパットは違う事、間違った使い方で費用がかさんでいる事などプロの現場で指導している方の話は大変勉強になりました。

なかなか他人に聞けない高齢者の生理用品について、これから自分が配偶者、また周りの人に生理用品が必要になったときのための情報として大変有意義な勉強会でした。